



**学校教育目標**  
**「夢をいだき、強くたくましい子どもの育成」**

平成29年10月12日 No.23

## ミニ種苗交換会で他校の友達と学習交流 (10月5日)

10月5日(木)は、常盤小学校・竹生小学校の児童の皆さんと共に「ミニ種苗交換会」が行われました。

この学習は、それぞれの学校で取り組んでいる農園活動を紹介し合い、他の学校によさを知ると共に、自分の学校の取り組みのよさ・課題を考え、これから先の学習に役立てようといわれた、今年度初の試みです。

午後から全校で常盤小学校へ出かけました。

常盤小学校の発表では多くの作物のこと、全国のネギのことを学ぶことができました。ちょうどネギサミットが行われる週なので、いろいろなネギの種類があることが分かってよかったです。

竹生小学校の発表では、「野菜の花クイズ」が時に印象に残りました。多くの子どもたちが野菜の花を知っていることにも驚かされました。

本校は、低学年の生活科の発表と3年生以上の総合的な学習の発表、二つを行いました。低学年の発表は「ぐんぐんそだってうれしいな」というテーマでした。これまでのサツマイモを育てたこと、アサガオを育てたことなどを、堂々と大きな声で、絵などを使って発表しました。他の学校の人前で、立派に発表する子どもたちの姿を見てとてもうれしかったです。

3年生から5年生までの発表は「白神ねぎの秘密 ～朴瀬葱始～」でした。これまで取り組んできたネギの学習から、朴瀬地区でなぜネギ栽培に取り組んだのか、また、白神ネギとなって出荷されるためにはどのような検査があるかなど、劇として発表しました。

二つの発表とも他校に大変好評でした。

本校からは作物としてサツマイモを出品しました。収穫したサツマイモから一人一人がこれがいと思った一本を選んでもらって、その理由を書いて展示しました。

学校賞として「ふぞろいのサツマイモ大賞」を、個人賞として〇年生の〇〇〇〇さんが「美しい形で賞」をいただきました。



【出品したサツマイモ】



【低学年の堂々とした発表の様子】



【3年生から5年生の発表】



【学校賞をいただきました】



【3校で合唱をしました】

## ふるさと学習交流会で堂々の発表 (10月7日)

10月7日(土)は能代市教育委員会主催の「ふるさと学習交流会」でした。本校は、淳城南小、浅内小と共に発表の当番の年でありましたので、土曜日を授業日として、全校児童が能代文化会館に出かけ、この会に参加いたしました。始めに、発表校以外の9校のふるさと学習の事例が紹介されました。どの学校も学区の自然・文化・伝統・産業から学習課題を見つけ、真剣に取り組んでいました。自分たちで作った能代市のPR冊子を修学旅行先で配っている学校もあり、地域愛にあふれている素晴らしい発表ばかりでした。

本校の発表は、「白神ねぎの秘密 ～朴瀬葱始～」でした。

この発表は木曜日に常盤小学校で行ったものと同じ内容でしたが、文化会館での発表は照明などがあってステージが本格的であること、見ている人の数も多いことなど、子どもたちにとってまさしく「大舞台」での発表でした。

子どもたちは、広い会場に響き渡る大きな声で発表をし、名演技をしてくれました。学習された内容を分かりやすく、楽しく、堂々と発表してくれて、見ていてとてもうれしく思いました。

他の学校の校長先生方からも「素晴らしかったですね」とお褒めの言葉をいただきました。

また、他校からの質問に答える姿も立派でした。分からないことはしっかりと「まだ調べていません。これから調べてみたいと思います。」と伝え、会場からも「立派な答弁だな」と声があがっていました。

1, 2年生も会に参加し、最後まで発表を見ていて、これもまた立派でした。



【大ステージで堂々の発表】

## 10月15日(日)は学習発表会

今週の日曜日は、平成29年度の学習発表会です。

子どもたちは今発表に向けて、最終の練習に一生懸命取り組んでいます。

各学年の発表は、1年生が「1年生は がんばるマン」、2年・3年生が「スイミー～元気・勇気・挑戦～」、3年生から5年生が「白神ねぎの秘密 ～朴瀬葱始～」です。どの発表も工夫されていて、子どもたちが一生懸命頑張るので見逃せません。

また、全校では、オープニングに全校群読「おまつり」を発表します。

その他にも、全校合唱、ニューソーラン節を披露します。

全校児童20名の息の合った発表をご覧いただけることと思います。是非、15日はみなさんお誘い合わせで、朴瀬小学校の体育館にお出でください。

お待ちしております！

